

朝日遺跡  
出土品展



# 弥生土器の造形

平成30年

10/11(木) ~ 11/25(日)

愛知県清洲貝殻山貝塚資料館・展示室

〒452-0932 愛知県清須市朝日貝塚1 TEL(052)409-1467

●開館時間 / 午前9時30分から午後4時まで ●休館日 / 月・火・水曜日

主催：愛知県教育委員会

愛知県清洲貝殻山貝塚資料館

## ■朝日遺跡出土品の保存修理

遺跡でみつかる土器のほとんどは、われて破片となって出土します。これらをパズルのようにつなぎ合わせ、接着剤や石膏を用いて、元の形へと復元します。図や写真など記録を作成した後は、そのまま収蔵庫に保管されます。しかし、復元後長い年月が経つと、接着剤や石膏による接合部が劣化し、形にゆがみが生じたり、最悪壊れてしまうことがあります。

愛知県では、国の補助を受けて、重要文化財朝日遺跡出土品の保存修理事業を行っています。劣化の著しい土器を順次修理することで、文化財を永く保存・活用することができるよう努めています。



①土器の解体



②接合確認



③接合・樹脂充填



④彩色



保存修理が  
完了した  
土器

### 交通案内

- (株)東海交通事業城北線「尾張星の宮駅」から ..... 徒歩 10分
- 名鉄名古屋本線「新清洲駅」から ..... 徒歩 30分
- JR東海道本線「清洲駅」から ..... 徒歩 35分
- 名古屋第二環状自動車道「清洲東IC」から ..... 車で約5分

朝日遺跡インターネット博物館

<http://www.pref.aichi.jp/kyoiku/bunka/asahi/>



愛知県清洲貝殻山貝塚資料館

〒452-0932 清須市朝日貝塚1 TEL052-409-1467

開館時間 / 午前9時30分～午後4時まで  
休館日 / 月・火・水曜日・祝日・年末年始



※出土品展会期中は祝日も開館。※新資料館建設工事のため駐車場が使用できません。公共交通機関で御来館ください。

## ■弥生土器の造形



弥生時代中期末の土器

荒々しく流動的な縄文土器の造形に対し、弥生土器は機能的で静的な美として対比されることがあります。写真は朝日遺跡の弥生時代中期末の土器です。そのプローションはやわらかな曲線で描かれ、主に櫛描による文様帯で装飾されています。

## ■弥生土器の種類

農耕の開始とともに土器の種類にも変化がみられます。貯蔵用の壺、煮炊き用の甕がおもなもので、食物を盛り付けた高杯、鉢などがあります。

### 主な弥生土器の種類と使用法



壺



甕(かめ)



高杯(たかつき)



貯蔵



煮炊き



盛り付け



復元した土器による炊飯と盛り付け

## ■特殊な形の土製品



革袋?形の土製品



鳥形



獣形

### 〈装身具〉



勾玉形



土玉



銅鐸形



手焙形土器

## ■手焙形土器

鉢形土器の上部にドーム状の覆いがついた土器です。手焙りに似ていることからこう呼ばれていますが、その用途はわかっていません。弥生時代後期から古墳時代の初めにかけて、近畿・東海地方を中心にみられます。